

がんばる組合
経営力強化・再構築支援
プログラム2023

成果報告資料

奈良県自転車軽自動車商協同組合

組合概要

組合名	奈良県自転車軽自動車商協同組合
所在地	〒634-0078 奈良県橿原市八木町3丁目5-32
設立	昭和26年6月13日
代表者	理事長 井上 清
組合員数	51事業所



【TSマークについて】

※「TS」は、TRAFFIC SAFETYの頭文字で、「交通安全」という意味です。TSマークは、自転車安全整備店に勤務する自転車安全整備士が点検・整備した安全な「普通自転車」に貼付されるシールのことです。自転車の定期的な点検整備を促進して、自転車の安全な利用と、自転車事故の防止に寄与するとともに、万が一事故に遭った場合の被害者救済に資するために設けられたものです。

【自転車安全整備店とは】

TSマークを取り扱うことができる自転車店のことで、自転車安全整備士が勤務しています。組合員の多くは自転車安全整備店として登録されており、訪れたお客様に対しTSマークの普及活動を実施しております。

当初想定していた課題

①組合員の減少に歯止めがかからないこと

- ・以前は200人以上いた組合員が、現在は51人と4分の1にまで減少

②組合運営資金の減少

- ・組合員の減少による賦課金収入の減少
- ・新型コロナの影響で従来実施していた組合事業が未実施。

事業実施により新たに発覚した課題

③組合役員と事務局の温度差

- ・日ごろから経理処理等を担当し、現状に危機感を覚え役員に改善を申し出るが一部の役員はこれまで通りの慣例重視を主張。
- ・理事会においても、事前資料を配布するが発言すらない理事が存在。

④賦課金徴収及び経理処理方法

- ・組合事業への協力金を事業に協力していただいた組合員ではなく、所属する各支部へ配布しており、配布されたお金で毎年の賦課金を支払いしている状況。

実施結果

- ・組合員に対して組合加入のメリットを実感してもらうため、新たな事業実施を検討し始めたが、足元の組合運営がおぼつかない状況であったため、まずは組合の内部体制を整備する方向となった。

★組合運営の全面的な見直し

- ・組合役員としての自覚を持ち、組合運営について前向きな意見を行うこと
- ・これまで支給していた費用弁償については、交通費のみの支給とすること
- ・各地域の代表である支部長も役員会等に参加し、活発な議論を促進すること

本事業を終えて…

(良かった点)

組合が抱えている問題点や課題を明確にし、今後組合が存続していくために何をすべきかを理解できたこと。

(工夫点)

理事長をはじめとした組合役員が考えていることを出すために、制限を加えず様々な意見を出していただける環境づくりをまず行った。

(今後の目標)

来年度以降は、今年度噴出した課題を解決するため、できることから取り組んでいく。

伴走支援について（中央会）

伴走支援の成果

①組合の現状をより深く認識できた

- ・今年度から中央会に加入したこともあり、当初は組合の実情がはっきりと理解できていなかったが、この事業を通して業界及び組合の現状や課題を認識できた。

②議論の場を設けることで、組合に対する参加者の思いを共有できた

- ・組合運営について思うところはあるが、役員会等で議論が進まなかった。しかし、今回の伴走支援により、役員及び事務局間で活発な議論が起こり、組合への思いも共有できた。

③街の自転車屋さんは今後も必要不可欠であるという認識

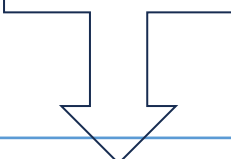
- ・近年、法律の改正等により自転車を取り巻く環境が急激に変化していることから、自転車のルール周知や安全点検の必要性が高まっている。
- ・今後は、自転車の修理依頼から販売につなげたり、自転車の点検を学校等で実施する拠点型点検を積極的に行い、あわせて自転車のルールやマナーの講習も実施できるよう関係機関に訴えていく。

総括（専門家）

全体の総括

組合基本理念

地域にとって必要不可欠な街の自転車屋さんをサポートする

集合研修	個別支援①	個別支援②	個別支援③	個別支援④	個別支援⑤
<ul style="list-style-type: none"> SWOT分析をもとに組合活性化取組みたい事業のアイデアラッシュ ↓ 取組んでみたい事業項目が多数噴出 運営面で問題点を抱えていることも認識 積極的な取組み意欲 	<ul style="list-style-type: none"> 組合の思い、基本理念の確認 自転車は売りっぱなしでは命にかかわる自転車屋は地域にとって絶対必要 	<ul style="list-style-type: none"> 基本理念を元に5年後のあるべき姿を検討 今後5年間で組合員の20%廃業と厳しい現実 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>組合存続のための諸問題の取組みを優先</p> </div> 	<ul style="list-style-type: none"> 会員メリット創出による新規会員募集活動展開 会員LINEグループによる情報共有と各種講習会実施 	<ul style="list-style-type: none"> 今までの振り返り。2つの事業の実施と組合運営の改革 組合員の意見
	<ul style="list-style-type: none"> 執行部以外の参加者から組合運営に関して問題点提起 運営上の諸問題も議論する 	<ul style="list-style-type: none"> 5年間の組合収支予測では厳しい結果 活動を支えてきた支部運営のメリットと諸問題 	<ul style="list-style-type: none"> 防犯登録会からの収入に大きく依存 経費の見直し 契約関係等を他府県協会の水準へ 	<ul style="list-style-type: none"> 法的面での安全点検事業の資金の流れの是正 厳しい総会が予想されるが改革のチャンス 	<ul style="list-style-type: none"> 理事会参加への理事への日当支払い廃止に合意 支部長参加も可能になった

今後に向けて自走化課題：生産性の高い会議による意思決定による未来創造